

會津八一記念館開館40周年記念

企画展

會津八一を 支えた人々

— 交流の中で生まれた名品たち —



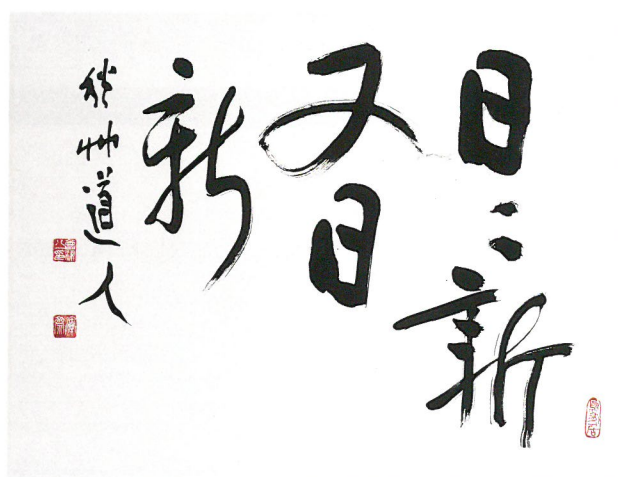
新潟県立図書館の會津八一歌碑と八一



會津八一（左）と坂口献吉（右）



會津八一筆《山鳩》
(新潟市會津八一記念館蔵)



會津八一書《日新又日新》(新潟日報社蔵)

開催期間

2015年

9.19(土) ▶ 12.6(日)



AIZU YAICHI
AIZU YAICHI MEMORIAL MUSEUM

新潟市 會津八一記念館

URL: <http://aizuyaichi.or.jp>

午前10時から午後6時まで(入館は午後5時30分まで)

休館日: 月曜日(祝日の場合開館)、祝日の翌日

【9月24、28日、10月5、13、19、26日、11月2、9、16、24、30日】

主催: 新潟市會津八一記念館

共催: 新潟日报社

協力企業: 浅川園、今成漬物店、大阪屋、里仙、高橋酒造

観覧料: 一般500円・大学生300円・高校生200円・小中生100円

※団体20名以上2割引、土日祝日は小中学生無料

11月3日(祝)入館料無料

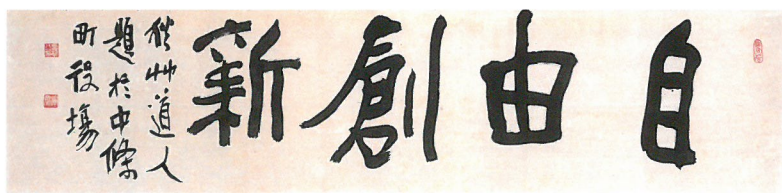
第2・4日曜日 11時から解説会(当記念館展示室にて)

歌人・書家・東洋美術史家と多分野で活躍した會津八一（1881～1956）ですが、その生涯はさまざまな人々に支援を受けています。特に戦中から戦後の混乱期は、八一だけでなく、多くの文化人の生活は厳しいものでした。その時代に援助の手を差し伸べたのは、八一を敬慕する故郷新潟の人々でした。

昭和20（1945）年4月、東京の自宅が空襲で全焼し、失意のまま新潟飛行場に降り立った八一を出迎えたのは、新潟日報社社長・坂口献吉（1895～1966）でした。その後も坂口は、昭和21（1946）年に八一を夕刊新潟社社長に推挙したり、新潟市内の住居（現北方文化博物館新潟分館）を仲介したりするなど、生涯にわたり献身的なサポートを続けました。本展では坂口旧蔵（旧BSN美術館所蔵）の八一の書や、書簡などの作品資料を紹介いたします。

八一は昭和20年5月から翌年6月まで現在の新潟県胎内市（旧中条町）に疎開しています。胎内市は八一の父が少年時代に過ごした地で、八一は戦中のもっとも苦しい時期に世話を受けました。その胎内市に本年7月、八一の新たな歌碑「やまほとん」が建立されました。八一の疎開時代の作品資料に合わせて、歌碑関連作品も展示いたします。

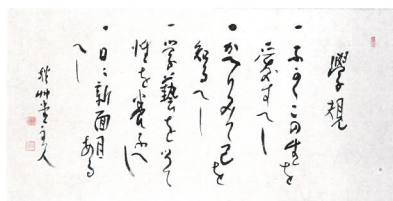
さらに、開館40周年、万代地区移転1周年に合わせた特別展示として、新潟市立万代長嶺小学校、新潟万代病院、新潟交通など、周辺に残る八一の書を紹介します。



會津八一書《自由創新》（胎内市役所蔵）



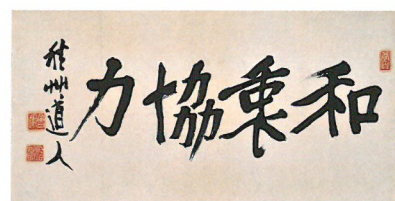
會津八一書《涵之如海 養之如春》（新潟市立万代長嶺小学校蔵）



會津八一書《学規》（新潟市會津八一記念館蔵）



會津八一書《長母相忘》（個人蔵）



會津八一書《和衷協力》（新潟交通株式会社蔵）

関連イベント

[會津八一記念館主催]

文芸講演会

講師 和泉久子先生（鶴見大学名誉教授） 10月7日（水）14:00から
 演題 哀傷の歌 會津八一の「山鳩」
 会場 新潟日報メディアシップ 2階 日報ホール
 聴講料 500円
 申込み方法 往復はがきに住所、氏名、連絡先、講演会名をご記入の上、9月28日（月）までに會津八一記念館へ申し込みください。（必着）

[北方文化博物館主催]

展覧会 八一と南浜秋艸堂（秋艸道人終焉の地）

会期 2015年9月19日（土）～12月20日（日）
 9:30～17:00 ※12月は16:30まで
 会場 北方文化博物館 新潟分館
 〒951-8112 新潟市中央区南浜通2番町562
 Tel & Fax 025-222-2262
 休館日 月曜（祝祭日の場合は開館、翌日休館）
 入館料 大人450円、小中学生200円
 ※日曜・祝日は小中学生に限り入館無料

[にいがた文化の記憶館主催]

展覧会 企画展示Ⅳ「岡倉天心とにいがたの画家 一小山正太郎・尾竹三兄弟・小林古徑」

会期 平成27年9月19日（土）～平成27年11月29日（日）
 休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）
 会場 にいがた文化の記憶館（新潟市會津八一記念館となり）
 Tel 025-250-7171
 入館料 一般500円（400円）、学生（高校生以上）300円（240円）
 ※中学生以下無料 ※（ ）内は団体20名以上



AIZU YAICHI
AIZU YAICHI MEMORIAL MUSEUM

新潟市 會津八一記念館

お問い合わせ先

〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1
 新潟日報メディアシップ5階
 TEL 025-282-7612 FAX 025-282-7614

当館へはメディアシップのエレベーターをお使いください。
 （階段はございません）

